

NEWS RELEASE

デジタルガレージ、モバイルアプリ解析ツールのReproに出資 リードインベスターとして海外展開を全面支援へ

株式会社デジタルガレージ（東証 JASDAQ 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役グループ CEO：林 郁、以下：DG）は、全額出資子会社で投資・育成事業を手がけ株式会社 DG インキュベーション（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：六彌太 恭行、以下：DGI）を通じ、スマートフォンなどで動作するモバイルアプリ向けの解析ツール「Repro」（リプロ）を提供する、Repro 株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役：平田 祐介、以下 Repro 社）に、リードインベスターとして出資しました。

「Repro」は、ユーザーがモバイルアプリを使用した際の操作履歴を動画により記録することで視覚的な解析を可能にする、アプリの開発者向けのツールです。このツールにより、ユーザーがどの場面で、なぜアプリを離脱したかを、容易に把握することができます。2014年7月からiOS向けのベータ版を日本で提供開始し、現在ではEC、フリマ、キュレーションメディア等を中心に様々なジャンルにおける数百のアプリで利用されています。



「Repro」の機能は、世界中のモバイルアプリ開発者が共通に抱える課題に対する解決策を提供しており、日本だけではなく世界各国のアプリ開発者にも広く受け入れられる可能性を秘めております。今後は、DGがサンフランシスコで運営するインキュベーションセンター「DG717」を活用した新規クライアント獲得のためのイベント開催や、DGIの海外出資先企業に対する利用促進などを通じて、Reproの海外展開を積極的にサポートして参ります。

なお、Repro社は今回の発表に伴い、本日よりiOS向け「Repro」正式版の提供を開始しました。現状の機能に加え、ユーザーの行動観察とその分析に関する機能も随時追加する予定です。「Repro」正式版は英語対応を既に完了しており、2016年を目処に米国を中心とした海外での本格的なマーケティング活動も展開する予定です。

「Repro」の動画連動アナリティクス機能

- ・ファンネル分析：離脱ユーザーとコンバージョンユーザを動画で比較し、コンバージョン率を向上させることが可能
- ・リテンション分析：どのようなアクションをするとユーザーが定着するのか簡単に分析可能
- ・コンバージョン分析：アプリの機能追加やデザイン変更の有効性を確認
- ・バグレポート：バグが発生した状況を動画で再生し、バグの再現を容易に

Repro社について

会社名： Repro 株式会社
代表者： 平田 祐介
所在地： 東京都台東区
設立： 2014年4月
事業内容： ユーザー行動動画でモバイルアプリの成長を支援する解析ツール「Repro」の提供
ホームページ： <https://repro.io/>